

令和元年度 指定管理者年度評価シート

1 公の施設の基本情報

施設名称	亥鼻公園集会所
条例上の設置目的	都市公園法に基づく都市公園施設
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	本施設は、千葉市発祥の地として設置された歴史公園内にあり、本市や日本の歴史・風土への理解を深める文化活動の場として機能するとともに、周辺エリアの活性化や市内観光の振興に寄与する。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	・市民の文化、コミュニティ活動等の場を幅広く提供すること。 ・市内の観光拠点の一つとして広く周知を図り、周辺公共施設等と連携し、亥鼻山への来場者が憩える場を提供すること。
制度導入により見込まれる効果	本施設では、指定管理者制度導入による市民サービスの向上により、さらに多くの市民に利用してもらう効果を見込んでいます。
成果指標※	① 施設利用者数
数値目標※	① 2,600人/年 以上
所管課	都市局公園緑地部公園管理課

※ 成果指標及び数値目標は、選定時に設定したものである。

2 指定管理者の基本情報

指定管理者名	株式会社 塚原緑地研究所
構成団体 (共同事業体の場合)	
主たる事業所の所在地 (代表団体)	千葉市美浜区真砂三丁目3番7号
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日(5年)
選定方法	公募
非公募理由	
管理運営費の財源	指定管理料及び利用料金収入

3 管理運営の成果・実績

(1) 成果指標に係る数値目標の達成状況

成果指標	数値目標※	令和元年度実績	達成率※
施設利用者数	2,750人/年以上 (2,600人/年以上)	2,985人	108.5% (114.8%)

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

(2) その他利用状況を示す指標

指 標	令和元年度実績
選定時は未設定	

4 収支状況

(1) 必須業務収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費 目		令和元年度	【参考】 H30年度	計画実績差異・要因分析		
				差異		主な要因
指定管理料	実績	8,670	8,591	実績－計画	5	コロナウイルス感染症による補填
	計画	8,665	8,591	計画－提案	△ 85	
	提案	8,750	8,750			
利用料金収入	実績	657	649	実績－計画	62	
	計画	595	580	計画－提案	5	
	提案	590	580			
その他収入	実績	0	0	実績－計画	0	
	計画	0	0	計画－提案	0	
	提案	0	0			
合計	実績	9,327	9,240	実績－計画	67	
	計画	9,260	9,171	計画－提案	△ 80	
	提案	9,340	9,330			

イ 支出

(単位：千円)

費 目		令和元年度	【参考】 H30年度	計画実績差異・要因分析		
				差異		主な要因
人件費	実績	5,273	5,198	実績－計画	△ 197	
	計画	5,470	5,350	計画－提案	△ 110	
	提案	5,580	5,475			
事務費	実績	3,159	2,982	実績－計画	39	
	計画	3,120	3,132	計画－提案	23	広報費（HP等）新規計上
	提案	3,097	3,203			
管理費	実績	284	587	実績－計画	△ 344	修繕費の減
	計画	628	647	計画－提案	△ 15	
	提案	643	632			
委託費	実績	0	0	実績－計画	0	
	計画	0	0	計画－提案	0	
	提案	0	0			
その他事業費	実績	42	42	実績－計画	0	
	計画	42	42	計画－提案	22	
	提案	20	20			
本社費・共通費	実績	0	0	実績－計画	0	
	計画	0	0	計画－提案	0	
	提案	0	0			
合計	実績	8,758	8,809	実績－計画	△ 502	
	計画	9,260	9,171	計画－提案	△ 80	
	提案	9,340	9,330			

※「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

本社費・共通費の配賦基準・算定根拠

--

(2) 自主事業収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費 目		令和元年度	【参考】 H30年度
自主事業収入	実績	8,804	7,985
その他収入	実績	0	0
合計	実績	8,804	7,985

イ 支出

(単位：千円)

費 目		令和元年度	【参考】 H30年度
人件費	実績	3,130	2,499
事務費	実績	313	319
管理費	実績	0	0
委託費	実績	0	0
使用料	実績	298	312
事業費	実績	5,935	4,751
利用料金	実績	0	0
その他事業費	実績	0	0
本社費・共通費	実績	0	0
合計	実績	9,676	7,881

本社費・共通費の配賦基準・算定根拠

--

(3) 収支状況

(単位：千円)

		令和元年度	【参考】H30年度
必須業務	収入合計	9,327	9,240
	支出合計	8,758	8,809
	収 支	569	431
自主事業	収入合計	8,804	7,985
	支出合計	9,676	7,881
	収 支	△ 872	104
総収入		18,131	17,225
総支出		18,434	16,690
収 支		△ 303	535
利益の還元額		0	0
利益還元の内容			

5 管理運営状況の評価

(1) 管理運営による成果・実績（成果指標の目標達成状況）

評価項目	市の評価	特記事項
施設利用者 2, 7 5 0 人の達成	B	108.5% (114.8%)

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

A：成果指標が市設定の数値目標の120%以上（ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はBとする。）

B：成果指標が市設定の数値目標の105%以上120%未満（ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はCとする。）

C：成果指標が市設定の数値目標の85%以上105%未満

D：成果指標が市設定の数値目標の60%以上85%未満

E：成果指標が市設定の数値目標の60%未満

(2) 市の施設管理経費縮減への寄与

評価項目	市の評価	特記事項
市の指定管理料支出の削減	C	▲0.9%

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

- A：選定時の提案額から10%以上の削減
 B：選定時の提案額から5%以上10%未満の削減
 C：選定時の提案額と同額又は5%未満の削減
 (D・E：選定時の提案額を超える支出を行うことはないため、該当なし)
 -：対象外(市の指定管理料支出がない。)

(3) 管理運営の履行状況

評価項目		自己評価	市の評価	特記事項
1 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	市民の平等利用の確保	B	C	(市) 計画、提案どおりの運営業務を実施
	関係法令等の遵守			
	リスク管理・緊急時対応			
2 施設管理能力				
(1) 人的組織体制の充実		C	C	(市) 計画、提案どおりの運営業務を実施
	管理運営の執行体制			
	必要な専門職員の配置			
	従業員の能力向上			
(2) 施設の維持管理業務		C	C	(市) 利用者アンケート等においても清掃、施設 管理等において良い評価を得ている。
	施設の保守管理			
	設備・備品の管理・清掃・警備等			
3 施設の効用の発揮				
(1) 幅広い施設利用の確保		C	C	(市) 近隣の他施設（郷土博物館等）と連携した 活動を実施しており、利用促進にもつな がっている。
	開館時間・休館日			
	利用料金設定・減免			
	利用促進の方策			
(2) 利用者サービスの充実		B	C	(市) 計画、提案どおりの運営業務を実施
	利用者への支援			
	利用者意見聴取・自己モニタリング			
(3) 施設における事業の実施		B	C	(市) 施設の特性を生かした事業を実施してお り、収入も伸びている。
	施設の事業の効果的な実施			
	自主事業の効果的な実施			
4 その他				
	市内業者の育成	C	C	(市) 計画、提案どおりの運営業務を実施
	市内雇用への配慮			
	障害者雇用の確保			
	施設職員の雇用の安定化への配慮			

【評価の内容】

- A：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
 B：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。
 C：概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。
 D：一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。
 E：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(4) 都市局指定管理者選定評価委員会意見を踏まえた対応

意見の内容	意見対象年度	対応・改善の内容
本施設のビジョン、ミッションにある周辺エリアの活性化や亥鼻山への来場者が憩える場の提供等のため、周辺エリアにおける各種団体等と連携するための枠組みを検討されたい。	平成29年度	郷土博物館と連携して、御城印を作成、販売する等している。
成果指標としている施設利用者数の計上方法を明確にし、成果指標が意味をなさないことがないよう、市と指定管理者とでしっかり対応していただきたい。	平成30年度	計上方法について双方で確認し、明確にしたうえでカウントした。

6 ユーザーニーズ・満足度等の把握

(1) 指定管理者が行ったアンケート調査

実施内容	調査方法	<集会所利用者アンケート> (調査方法) 集会所利用者にその都度用紙を配付し、回収 (回答者数・調査対象) 167件(団体ごと)・亥鼻集会所の利用者 (質問項目)
	回答者数	利用人数、利用頻度、住まい、利用目的、施設(備品)状況、清掃状況、売店の品揃え、従業員の対応、自由記載欄 <庭園文化講座アンケート(自主事業)> (調査方法)
	質問項目	講座参加者に資料とともに配付し、終了時に回収 (回答者数・調査対象) 55人・庭園文化講座の参加者 (質問項目) 性別、年齢、住まい、文化講座を知ったきっかけ、講座への参加状況、当日の講座について
結果	<集会所利用者アンケート> ・利用人数については、5名以下が79%と大半を占めていた。 ・利用頻度は、リピーターが72%、6回以上利用している者が25%であった。 ・利用者の住まいは、千葉県外が52%、次いで千葉県内が33%、市内は15%と、利用者の多くが千葉県外にお住まいの方である。 ・利用目的については、写真撮影が85%を占め、その他茶会、会合等の用途で利用されている。 ・施設(備品)、清掃、従業員の対応の状況については、「満足」「ほぼ満足」の割合が95%以上を占めており、良好な評価を得ている。 ・自由記載欄(一部抜粋) 「備品など片付けてあって、使いやすく助かります。皆さん楽しくお稽古されています。」 「衣桁がある和室が少ないので、このまま置き続けてくれると嬉しいです。」 「お庭や和室がとても素敵な場所で良い写真がたくさん撮れました。こちらの施設では、庭園外での写真撮影もOKだということで、有難かったです。」 「とてもきれいな部屋で暖房や音楽をかけていただき、快適でした。また利用させていただきま す。」 <庭園文化講座アンケート(自主事業)> ・参加者は、女性が80%を占め、参加者の年齢は、50歳以上が大半を占めている。 ・参加者の住まいは、市内が67%を占めており、集会所の利用者とは違う傾向が出ている。 ・講座への参加状況は、「はじめて」の参加者が多いが、リピーターの参加者が半数近くを占めている。 ・講座の内容については、おおむね好評を得ている。 ・庭園文化参加者からの主な感想(一部抜粋) 「キリスト教の流れを世界史と関連して教えていただき大変勉強になりました。」 「香道に初めて参加させていただき、心が休まりました。」 「笛の音色に心が洗われた。和室と日本庭園に合った素敵な講座でした。」 「粘菌の育つ環境を大切にして、粘菌の知力が健康や医療につながればいいと思う。」	

(2) 市・指定管理者に寄せられた主な意見・苦情と対応

主な意見・苦情	指定管理者の対応

7 総括

(1) 指定管理者による自己評価

総括 評価	B	所見	施設の管理は安全優先で定期点検を計画通り実施した。 自主事業の庭園文化講座は参加者から良い評価を得ているので、継続実施した。 夏には千葉市内の史跡巡り、秋には亥鼻山秋祭りを、亥鼻亭と郷土資料館と連携して千葉の歴史・文化のPRに努めた。 お客様への対応は誠実に心からもてなすとの認識を徹底した結果、多くの方々から満足との声が寄せられた。 庭園の管理については、美観を損なわないように、清掃・低木剪定・草取りなどを行い管理に努めた。
----------	---	----	---

(2) 市による評価

総括 評価	C	所見	成果指標である利用者数は、目標を上回っているものの、前年より減少している。これは、新型コロナウイルス感染症の影響により、3月の利用者が減少したことからである。 従業員の対応や茶店の飲食物には好評を得ており、多くのリピーターを獲得している。 自主事業では、庭園文化講座の開催の他、近隣施設との連携としての桜まつり（中止）及び秋祭りに参画し、亥鼻公園の賑わいを創出している。また、郷土博物館と連携して、御城印、御城印帳を作成するなど、新たな来訪者を取り込もうとしている。
----------	---	----	--

【評価の内容】

- A：市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：市が指定管理者に求める水準等を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていた。
- D：管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。
- E：管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(3) 都市局指定管理者選定評価委員会の意見

(ア) 市が指定管理者に求めている水準を満たしており、様々な面で優れた管理運営が行われている。 (イ) 周辺エリアの活性化や周辺施設との連携のため、ホームページで、いのはな亭から周辺施設へのリンクを貼ることを検討していただきたい。 (ウ) ウィズコロナの観点から、県内の利用者が増えるような取り組みを積極的に検討していただきたい。 (エ) 他の施設のアンケートのやり方も参考にして、改善に向けた利用者の細かい意見もくみあげられるように工夫していただきたい。
--